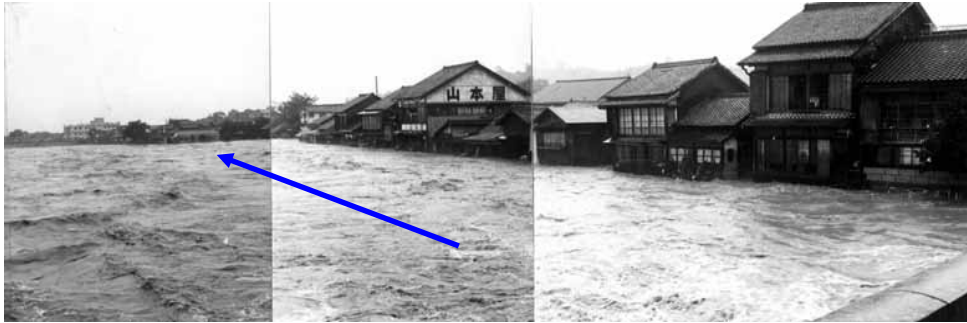


昭和40年7月

No.1



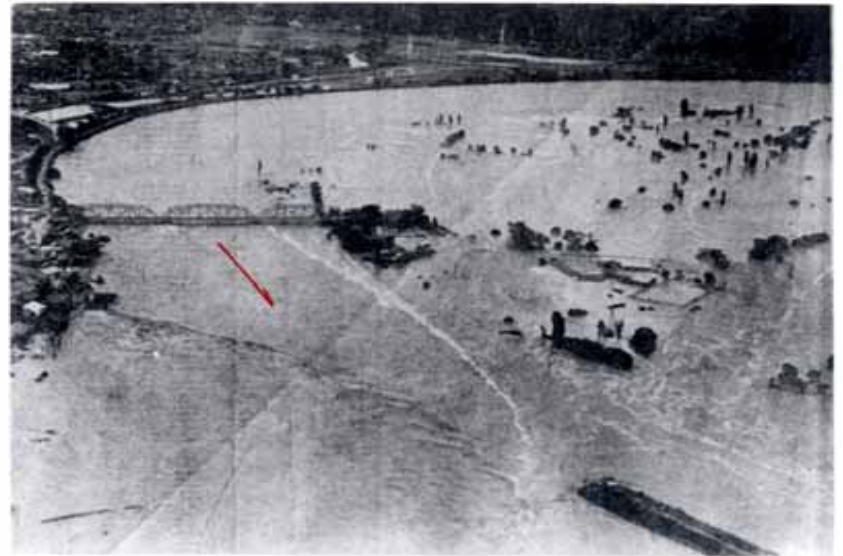
人吉大橋下流右岸【人吉市】



九日町の浸水被害状況【人吉市】



下青井町【人吉市】



現在の新萩原橋付近【八代市】

昭和40年7月

No. 2



一勝地地区【球磨村】



神瀬地区【球磨村】



流失した家屋【人吉市矢黒町】

梅雨後期の停滞前線による集中豪雨の影響で、上流から下流まで、ほぼ全川的に甚大な浸水被害が発生。人吉では市街地のおよそ3分の2が浸水し、八代でも萩原堤防の一部が決壊するなど戦後最大の洪水となった。

< 球磨川水系における被害状況等 >

家屋損壊・流失	1,281戸
床上浸水	2,751戸
床下浸水	10,074戸

昭和57年7月



上薩摩瀬町【人吉市】

熊本県中部から南部に停滞した梅雨前線の活発な活動により、球磨川流域に多量の降雨をもたらし、中下流域等で浸水等大きな被害が発生。

< 球磨川水系における被害状況等 >

家屋損壊・流失	47戸
床上浸水	1,113戸
床下浸水	4,044戸



旧坂本村【八代市】



白石地区【芦北町】



昭和57年7月浸水状況 渡発船場【球磨村】



現在の渡発船場【球磨村】

平成16年8月(台風16号)



天月橋より天月川下流を望む [芦北町]



右岸側より人吉大橋桁下を望む [人吉市]



小川右岸浸水被害(小川橋付近) [球磨村]

大型で強い勢力の台風16号は、鹿児島県に上陸後九州を縦断、台風が熊本県の東部を通過したことにより、県東部を中心に大雨となった。球磨川流域では山間部の一部地点で4日間の総雨量が600mmを超えるなど、激しい雨と暴風により、各地で法面決壊や浸水被害が発生した。

< 球磨川水系における被害状況等 >

床上浸水 13戸

床下浸水 36戸

避難勧告 人吉市(1,109世帯)

相良村(431世帯) 錦町(1社)

* その他自主避難世帯有り

平成17年9月(台風14号)

No.1



深水地区【旧坂本村】



一勝地地区【球磨村】



水の手橋より下流を望む【人吉市】



頭地橋【五木村】

平成17年9月(台風14号)

No.2



球磨川第3橋梁を望む【人吉市】



相良大橋より川辺川上流方向【相良村】

大型で非常に強い台風14号は、ゆっくりとした速度で進んだ為、九州山地を中心に激しい雨が降り続き、川辺川上流域で山腹崩壊等が発生し、また球磨川水系においても計画高水位を上回る出水となった。

< 球磨川水系における被害状況等 >

床上浸水 46戸

床下浸水 73戸

避難勧告 人吉市(431世帯) 相良村(131世帯)

あさぎり町(63世帯) 多良木町(129世帯)

避難指示 芦北町(6世帯)

* その他自主避難世帯有り



水の手橋より下流を望む(近景)【人吉市】

平成18年7月出水



合志野地区【八代市坂本町】



木地屋地区【人吉市】



一勝地(淋)地区【球磨村】

九州南部に停滞した梅雨前線の影響により、約5日間に渡って球磨川流域全体で豪雨に見舞われ、この出水により、80戸の家屋が浸水被害を受けた。

< 球磨川水系における被害状況等 >

床上浸水	41戸	
床下浸水	39戸	
避難勧告	八代市(46世帯)	人吉市(631世帯)
	芦北町(6世帯)	球磨村(21世帯)
	相良村(172世帯)	
避難指示	人吉市(32世帯)	

* その他自主避難世帯有り

平成20年6月出水



萩原地区【八代市】



池の下地区【球磨村】



水の手橋より下流を望む【人吉市】

梅雨前線の活発化により、21日夕方から22日早朝にかけて、球磨川本川流域においては豪雨が継続し、はん濫危険水位を超え、避難勧告を発令する出水となった。

< 球磨川水系における被害状況等 >

床上浸水	18戸
床下浸水	15戸
避難勧告	八代市(62世帯) 人吉市(1,020世帯) 芦北町(5世帯) * その他自主避難世帯有り